

『ADAで差別解消が進むアメリカ』

—— 障害者差別解消法でめざす共生社会 ——

我が国では、2013年に「障害者差別解消法」が成立し、国連の障害者権利条約批准を経て、2016年4月より施行されました。しかし、まだ差別解消に向けての具体的な対応が進んでいる実感はほとんどありません。最近の新聞報道でも、障害者差別は依然として多く発生しています。

アメリカでは1992年にADA（障害あるアメリカ人のための法律）が施行され、すでに25年。この間に、ADAによって何がどのように改善されてきたのか、教育、雇用、選挙、バリアフリー、社会参加、そのほか社会全般の変化について、アメリカ・アビリティーズ 現会長、ジョン・ケンプ氏から、語っていただきます。

日本においても、たとえ障害があっても、高齢になって不自由になっても、尊厳をもって分け隔てなく暮らせる共生社会をどう創るのか、そのためにどう行動すべきかを考える機会を設けました。多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

講演

「ADA(障害者差別禁止法)でアメリカはどう変わったか」

～教育、就労、社会参加、市民権は～

ジョン・ケンプ氏（アメリカ・アビリティーズ社 会長）

アビリティーズ社（USA）および講師略歴



アメリカ・アビリティーズ社 会長
ジョン・ケンプ氏

アビリティーズ運動の創始者、ヘンリー・ビスカルディは、かつて、心身に障害のある人々が、アメリカの社会で雇用の機会を得られなかった時代に、障害があっても普通に働くことができることを証明するために、障害者だけの会社を設立するという、革命的な活動を起こし、最大時500人ももの障害者が働く会社に成功させた。心身に障害があっても、何かしら能力があることを証明し、障害者も同様に働く権利を保障されるべきだという理念を社会に承認させた。重度の障害児のための学校も運営、大学進学率も高い。

ジョン・ケンプ氏は、アメリカ・アビリティーズの第4代目の会長。氏は、両上・下肢とも義手義足。弁護士として活躍していたが、請われて会長に就任された。ヘンリー・ビスカルディ氏により創設されたアメリカ・アビリティーズは、1952年に設立以来65年、競争の厳しいアメリカ社会において、障害者の可能性を実現することを目標に、常に革新的に活動を続け、発展している。アメリカ・アビリティーズはADA（障害を持つアメリカ人のための法律）の制定実現に貢献した。

シンポジウム

「障害者差別解消法の狙いと、あるべき共生社会」

コーディネーター 伊東弘泰氏（元内閣府障害者政策委員会差別禁止部会副部長）

シンポジスト ジョン・ケンプ氏

宮田広善氏（姫路聖マリア病院 重度障害総合支援センター長、小児科医、
障害児・者相談支援事業全国連絡協議会 会長）



元内閣府障害者政策委員会
差別禁止部会副部長
伊東弘泰氏

■後援／厚生労働省（予定）

■日時／11月23日（祝・木）13:30～16:30（開場 13:00）

■会場／ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）
5階「特別会議室」 住所：大阪府中央区大手前1丁目3番49号

■参加費／無料（事前申込制）定員100名 *当日は、要約筆記の準備がございます。

■主催／特定非営利活動法人 日本アビリティーズ協会
一般社団法人 障害者の差別の禁止・解消を推進する全国ネットワーク

■後援（申請中）／一般社団法人日本リハビリテーション病院・施設協会、公益社団法人日本理学療法士協会、一般社団法人日本作業療法士協会、特定非営利活動法人日本障害者協議会、日本リハビリテーション連携科学学会、一般社団法人日本脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会、公益社団法人全国脊髄損傷者連合会、公益社団法人日本リウマチ友の会、一般社団法人日本ALS協会、特定非営利活動法人日産労連 NPO センター「ゆうららふ 21」、全国ポリオ会連絡会、アビリティーズ・ケアネット株式会社、特定非営利活動法人福祉フォーラム・ジャパン、一般社団法人全国在宅療養支援診療所連絡会、公益財団法人国際障害者年記念 ナイスハート基金、一般財団法人尾崎行雄記念財団、認定NPO 法人 DPI 日本会議（順不同）



姫路聖マリア病院
重度障害総合支援センター長
宮田広善氏

送信先 (E-mail) jaa-osaka@abilities.jp / (FAX) 06-7653-5101

日本アビリティーズ協会 大阪事務局 行 (TEL) 06-7711-5780

11/23 (祝木) 『ADAで差別解消が進むアメリカ』 参加申込書

フリガナ			
お名前			
所 属		役職	
住 所	〒		
	TEL :		FAX :
E-mail			
該当する場合は○をつけてください	車いす利用		要約筆記付近の席希望

お申込期限 11月17日(金) ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。
*受け付け後に当協会からお送りする受付票を当日ご持参ください。

■ドーンセンターへのアクセス

住所：大阪市中央区大手前1丁目3番49号 ドーンセンター5階「特別会議室」

京阪「天満橋」駅、地下鉄谷町線「天満橋」駅1番出入口から東へ約350m。

JR東西線「大阪城北詰」駅下車。2番出口より土佐堀通り沿いに西へ約550m。

